

今週の金曜日に先生方の研究発表会があります！

校長 松本 雅史

皆さんおはようございます。

今、小平第五小学校では、持続可能な社会の担い手を育もうという教育をすすめています。

持続可能とは難しい言い方ですが、一言でいうならば、

「このまま今と同じことを続けていたら、未来はおかしくなってしまうぞ！だから、今の豊かさや便利さをできるだけ損なわないようにしながら、未来を上手につくっていこう」

ということです。

未来を創り未来を開くのは、皆さんです。

今、地球でどんなことが起きていて、どんな対策が必要で、今できることは何なのだろうか考える学びは、これから生きる皆さんにとって、とても大切な学びです。

五小では、

1、2年生の低学年では、秋探しやまち探検などで、人や自然とたっぷりかかわり、ふるさと小平の素敵をたくさん見つける学びをすすめています。

3年生では、食品ロス。

4年生では、ごみ問題。

5、6年生では、SDG s 17項目の学びや地球温暖化、難民問題などの地球規模の問題を通してよりよい未来を創っていくにはどうしたらよいかと学びをすすめています。

特に6年生は、移動教室での尾瀬の学習を通して、人も自然もともに守る生き方について学びました。

さくら学級では、「シロクマさんを守ろう」を合言葉に、地球環境を守る学びをすすめています。

その発表会を今週金曜日に行います。

この発表会には、小平市内の全小学校の半分の先生方が参加します。小平市外の学校や教育研究機関や新聞社などからも参加される方がたくさんお見えになります。懐かしい先生も来校されるかもしれません。

発表会では、5 時間目の授業を公開し、みんなの勉強の様子を参加される方々に見ていただきます。

これまでの学びで、「世界に向かってこれだけは訴えたい！」「もっと多くの人に知ってほしい」ということがたくさん皆さんの胸に溢れていることと思います。

この日は、皆さんの学びの姿から、そうしたことを参加される方々に伝えるチャンスでもあります。

まずは、元気で明るいあいさつでお客様を迎えましょう！

小平五小のこどもは、一人残らず明るい未来を創る大切な仲間です。

力を合わせる仲間です。一人一人を大切にしましょう。よりよい未来を創る力強い一人一人に成長していくために、今週も元気に頑張りましょう。